

4 川老事協第 5 3 号
令和 4 年 7 月 2 9 日

市内老人福祉施設 施設長 様
防災責任者 様

川 崎 市 老 人 福 祉 施 設 事 業 協 会
会 長 成 田 哲 夫

「非常災害時の相互の応援に関する規約」に基づく班の編成並びに班長及び副長の選任について（お知らせ）

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃、川崎市老人福祉施設事業協会の事業に御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨日、開催いたしました「防災責任者による全体会議及び情報交換会」につきましては、感染者対応など大変御多忙な中、多くの施設に参加をいただき、ありがとうございました。

さて、全体会議及び情報交換会におきまして、次のとおり「非常災害時の相互の応援に関する規約」に基づく班の編成並びに各班の班長及び副長の選任を行いましたので、お知らせいたします。

今後は、各班の班長で構成する「班長会議」を中心に具体的な相互援助の仕組みについて検討を進めて参りますので、引き続き御協力の程、よろしくお願い申し上げます。

- 1 班の編成 川崎区から麻生区まで各区の地域を単位とする 7 つの班を編成
- 2 班長及び副長 別紙「防災責任者名簿」のとおり選任

（お問い合わせ先）

川崎市老人福祉施設事業協会 事務局

電 話 044-812-1231 / FAX 044-812-2077

メール info@kawasaki-roushikyo.org

川崎市老人福祉施設事業協会 防災責任者名簿

2022/7/28

班	施設	班長	施設名	防災責任者名	職	法人名
川崎区	特養	副長	桜寿園	中島 達也	施設長	セイワ
			川崎ラシクル	村石 彰	施設長	三篠会
			恒春園	竹本 健寛	施設長	馬島福祉会
			境町フェニックス	池田 則秋	相談調整係	同塵会
			しおん	土田 瑞穂	次長	母子育成会
			大師の里	古敷谷耕平	施設長	馬島福祉会
		班長	ピオラ川崎	見原 啓一	施設長	中川徳生会
			ゆとりあ	橋本 貴夫	事務長	川崎大師福祉会
	デイ		聖風苑	中石 浩二	法人部長	川崎聖風福祉会
			縁デイ	大石 徹	管理者	馬島福祉会
幸区	特養	副長	クロスハート幸・川崎	森 真之	施設長	伸こう福祉会
			幸風苑	寺下 敏行	施設長	セイワ
			こむかい	己斐 聡美	施設長	三篠会
			しゃんぐりら	伊藤 規子	施設長	母子育成会
		班長	南さいわい	己斐 聡美	施設長	三篠会
			みんなと暮らす町	戸中 功	総務	照陽会
			夢見ヶ崎	清水 完敏	施設長	和楽会
	デイ		奏デイ	宮田 和樹	主任	馬島福祉会
中原区	特養	班長	いせうら	湯前 親	施設長	春日会
			桜の丘	佐々木公平	副施設長	白山福祉会
			すみよし	和田 泰明	施設長	セイワ
			せせらぎ	田邊 浩康	施設長	春日会
			等々力	岩壁 信行	管理課長	春日会
			ひらまの里	荒川 雄一	施設長	川崎市社会福祉事業団
	副長		みやうち	陸川 公男	施設長	セイワ
高津区	特養	副長	おだかの郷	関口 英志	施設長	高津百春会
			蟹ヶ谷	十文字 良	副施設長	白山福祉会
			新緑の郷	中島洋二郎	施設長補佐	緑成会
		班長	すえなが	平本 正志	施設長	セイワ
			高津山桜の森	北村 謙司	施設長	秀峰会
			陽だまりの園	高橋美智代	施設長	照陽会
			和楽館	登坂 太郎	副施設長	和楽会
	養護		恵楽園	小林 勇	施設長	川崎聖風福祉会
			すえなが	落合かおる	施設長	セイワ
	軽費		ケアすえなが	佐藤 鎮男	施設長	セイワ
宮前区	特養	副長	風光	松平 憲乗	課長	寿楽園
			フォンテーヌ鷺沼	白井 裕一	施設長	子の神福祉会
			富士見プラザ	白井 裕一	施設長	子の神福祉会
			プラチナ・ヴィア野川	尾川 和浩	事務	白金会
			フレンド神木	井田 友花	施設長	三神会
			フレンド神木二番館	井田 友花	施設長	三神会
			みかど荘	金子 修一	施設長	くぬぎざか福祉会
			鷺ヶ峯	平山みちる	施設長	セイワ
		班長	わらく桃の丘	稲垣 仁久	施設長	和楽会

	軽費		ケア青田風	松平 憲乗	課長	寿楽園
			ケア風知草	松平 憲乗	課長	寿楽園
	デイ		奉優デイ川崎有馬	古林 美重	施設長	奉優会
多摩区	特養		生田広場	神田けい子	施設長	よつば会
		副長	生田まほろば	山口 皓史	統括主任	みずほ
		副長	ヴィラージュ川崎	坂元 直樹	相談員	美生会
		副長	しゅくがわら	福芝 康祐	副施設長	鈴保福祉会
			菅の里	藤谷敬一郎	施設長	徳心会
			太陽の園	川上 正英	庶務	照陽会
		班長	多摩川の里	牧田 正之	施設長	川崎市社会福祉事業団
			花ハウスすみれ館	小林 進吾	事務長	読売光と愛の事業団
			よみうりランド花ハウス	小林 進吾	事務長	読売光と愛の事業団
麻生区	特養	副長	あさおの丘	野俣 朋行	施設長	ハートフル記念会
			ヴィラージュ虹ヶ丘	大澤祐太郎	生活相談員	美生会
			柿生アルナ園	鈴木 聡	施設長	鈴保福祉会
			片平長寿の里	石神 素樹	従来型係長	川崎市社会福祉事業団
			金井原苑	吉野 英明	施設長	一廣会
		班長	潮見台みどりの丘	佐藤 香一	副施設長	藤英会
			虹の里	朝生晃一郎	相談員	慈正会
			まごころタウン＊新百合丘	市原順一郎	施設長	まごころ
			ラースール麻生	竹内 史郎	施設長	白山福祉会
			ルピナス王禅寺	徳永 雅宏	施設長	清昭会
			レジデンシャル百合ヶ丘	外池 永尚	施設長	育明会

防災組織に関する規約（案）

（趣旨）

第1条 この規約は、非常災害時の相互の応援に関する規約（令和4年5月17日第103回理事会承認。以下「相互応援規約」という。）第4条第1項に規定する班その他の防災に関する組織について定めるものとする。

（定義）

第2条 この規約において使用する用語は、相互応援規約において使用する用語の例による。

（班の編成）

第3条 班は、区（川崎市区の設置並びに区の事務所の位置、名称、所管区域及び事務分掌を定める条例（昭和46年川崎市条例第38号）第2条の規定により設置された区をいう。以下同じ。）の地域を単位として編成するものとする。

2 班の名称は、次の各号に掲げる区の地域の単位に応じ、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- （1）川崎区 川崎班
- （2）幸区 幸班
- （3）中原区 中原班
- （4）高津区 高津班
- （5）宮前区 宮前班
- （6）多摩区 多摩班
- （7）麻生区 麻生班

（班の所掌事務）

第4条 班は、次の事務を所掌する。

- （1）班内訓練を企画し、その実施を推進すること。
- （2）合同訓練その他の訓練の実施に関すること。
- （3）班内の相互応援及び他地域との相互応援に関すること。
- （4）行政その他関係機関との連絡調整に関すること。
- （5）その他班の防災及び非常災害に関すること。

（班会議）

第5条 班長は、班が所掌する事務について班内の防災責任者で協議するため、必要に応じて班会議を開催することができる。

2 班会議に座長を置き、班長をもつて充てる。

3 班会議は、班内の防災責任者の過半数の出席がなければ、その議事を開き、議決することができない。

4 班会議の議事は、出席した防災責任者の過半数をもって決し、可否同数のときは、座長の決するところによる。

(防災班長会議の設置)

第6条 非常災害時の相互の応援その他会員施設の防災力強化に関する取組を推進するため、防災班長会議を置く。

(防災班長会議の所掌事務)

第7条 防災班長会議は、次の事務を所掌する。

(1) 合同訓練を企画し、その実施を推進すること。

(2) 地域間における相互の応援その他地域間の連携に関すること。

(3) 防災及び非常災害に関する調査研究及び研修に関すること。

(4) 行政その他関係機関との連絡調整に関すること。

(5) その他防災及び非常災害に関すること。

2 防災班長会議は、その所掌する事務に関し、規程を定めることができる。

(防災班長会議の組織)

第8条 防災班長会議は、各班の班長をもって組織し、議長を1名、副議長を1名以上置くものとする。

2 議長は、防災班長会議を代表し、その会務を統括する。

3 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるとき、又は議長が欠けたときは、その職務を代行する。

4 議長及び副議長は、班長の互選により選任する。

5 議長及び副議長の任期は、当該議長及び副議長の班長としての任期の終期までとする。ただし、再任を妨げない。

(防災班長会議の議事)

第9条 防災班長会議は班長の過半数の出席がなければ、その議事を開き、議決することができない。

2 防災班長会議の議事は、出席した班長の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委任)

第10条 相互応援規約に基づく訓練その他の相互応援に関する事項並びに班及び防災班長会議に関する事項の細目は、防災班長会議で決定する。

附 則

(施行期日)

1 この規約は、令和 年 月 日から施行する。

(経過措置)

2 この規約の施行の際現に区の地域において、防災責任者の互選により班長及び副長が選任されている場合は、この規約第3条第1項に規定する地域を単位とする班において選任されたものとみなす。

<第1案>

3 前項に規定する班長及び副長の任期は、相互応援規約第4条第6項本文の規定にかかわらず、令和4年7月1日から起算して2年とする。

<第2案>

3 前項に規定する班長及び副長の任期は、相互応援規約第4条第6項本文の規定にかかわらず、令和5年3月31日までとする。